

“超”モノづくり

建築・環境設計のロスフィー（鹿児島市）が開発した「フラクタルひよけ」が、モノづくり日本会議（事務局・東京）が主催する「超」モノづくり部品大賞の受賞を受賞した。11月27日に東京都内で授賞式がある。

フラクタルひよけは布製で、切り込みを入れて縫い合わせることで幾何学的な立体構造になっている。風通しがよく、自然の木陰に近い涼しい空間をつく

ロスフィー（鹿児島市）

フラクタルひよけ



環境関連部品賞

り出す。2009年度グッドデザイン賞でも金賞を受賞している。保栄（マルヤガーデンズ（鹿児島市）の屋上庭園や、羽田空港の展望デッキなど全国各地で採用されている。保栄（マルヤガーデンズ 美子取締役は「デザインだけでなく部品としての実績を評価されてうれしい。東京五輪会場への採用を目指したよけ（ロスフィー提供）い」と喜びを語った。

使用するフラクタルひよけ（ロスフィー提供）